

さいたま市立  
漫画会館



きたざわらくてん  
北沢楽天  
っていう  
人なんだ

ラクテン?



漫画っていう  
言葉を世の中に  
広めた人は  
このオジサン  
なんだよ



### 解説

日本近代漫画の先駆者です。1876(明治9)年に大宮宿にある北沢家の四男として生まれました(本名は保次)。小さい頃から絵を描くことが好きで、19才の時に外国人向けの英字新聞社に入って西洋漫画を学び、23才で福沢諭吉が起こした新聞社に入社。新聞記事をわかりやすく伝えるために描いた「時事漫画」は大人気となり、以来、庶民の生活や世相を反映したユーモラスな漫画を描き、日本の職業漫画家第1号として活躍しました。当時「ボンチ絵」などと呼ばれ、評価が低かった風刺画を「近代漫画」として確立させた人です。晩年はゆかりのあるさいたま市に戻り、1955年に79才でこの世を去りました。

## 北沢楽天って どんな人?



知らな  
かった！

すごい人  
だよ



日本初のカラー漫画雑誌『東京パック』の表紙を飾った楽天の作品。



さいたま市が  
マンガで賞を  
もらったよ!

北沢楽天が晩年暮らした住居跡に建てられた「市立漫画会館」(北区盆栽町)が、2007年6月、「第36回日本漫画家協会賞」の特別賞を受賞しました。

1966年の開館以来、漫画文化の普及発展に積極的に取り組んでいることが評価されたものです。

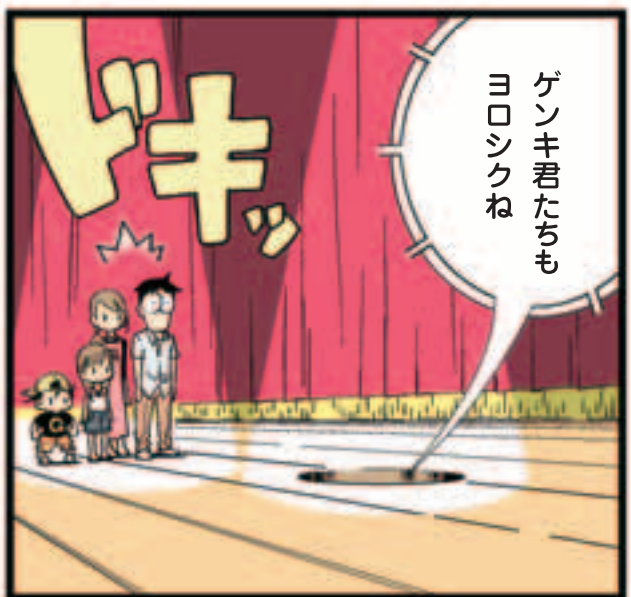
さいたま市って  
マンガにすごく  
力入れてるん  
だって!



あんたはマンガ  
大好きだからね  
いい街に  
引っ越してきた  
じゃない?

うん!





マンガ: 梶幹人/ad-manga.com

北沢楽天の意思を受け継ぎ、マンガを文化として育てているさいたま市では、市の魅力や施策などをわかりやすくお伝えするために、市報の中でマンガのページ「市報さいたまんが」をスタートすることとなりました。10月から、市のことなら何でも教えてくれるPRキャラクターが登場して、本格スタートします。どうぞ、ご期待ください!

さいたま市立漫画会館に関する詳しい情報は、電話(663-1541)またはさいたま市のホームページまで、どうぞ。なお、「市報さいたまんが」では、マンガ特有の効果的な表現方法として、例えば「あ」など、正規の日本語にはない表現を用いる場合があります。